

北里大学同窓会栃木

## 北里大学同窓会栃木県支部 公開講演会 開催

支部長 滝 龍雄

今回の新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の流行はなかなか収束する兆しが見えませんが、栃木県支部では北里大学医学部同窓会栃木県支部と共催で以下の通り公開講演会を開催します。

日時：2021年6月26日（土） 午後3時から  
会場：ニューイタヤホテル(宇都宮市大通り 2-4-6)



演者：中村 正樹先生（北里大学医療衛生学部）

経歴：

2007年3月北里大学医学部卒

2007年4月北里大学病院

臨床研修医

2013年3月北里大学大学院

医療系研究科修了(医学博士)

2013年4月北里大学医学部

臨床検査診断学助教

2014年4月～現在 北里大学

医療衛生学部微生物学助教

演題：「新型コロナウイルス感染症を科学する」

なお、本公開講演会は新型コロナウイルス感染  
予防で3密を避けるために講演会の広報は支部会

員を介してのみ行います。会場の収容人員は、新型コロナウイルス感染症予防の為に定員の半分以下の先着60名です。お手数ですが、知り合いの方にも講演会の開催をお知らせ頂くと幸いです。申し込みは同封の返信ハガキでお願いします。

参加の際にはマスク等の着用をお願いします。

尚、栃木県内での新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、公開講演会の開催中止、規模の縮小、或いはリモートでの開催となる場合があります。開催方法の変更等に関しましては、全ての参加申し込みを頂いた方に郵便等で行います。

リモート開催の場合、講演会場での対面と、ご家庭等でのPC等による参加が可能です。公開講演会参加申し込みの際に、お手数ですがリモート参加可能な方はメールアドレスを書いて頂くと共に、アドレス確認のため支部長までメールをお送り下さい。

支部長連絡先：[tatabox@kitasato-u.ac.jp](mailto:tatabox@kitasato-u.ac.jp) または同窓会栃木支部のHP内の「お問合せ・メール」です。

懇親会は中止します。

6月26日の公開講演会後に予定していました懇親会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の為に行いません。

講演会の参加申し込みは、同封の返信ハガキに必要事項を記入し、**5月中**にご投函下さい。

### 講演要旨：

## 新型コロナウイルスを科学する

北里大学 医療衛生学部 微生物学 中村正樹  
(この抄録は2021年3月現在の状況をもとに作成しています。新型コロナウイルス問題に関する情勢は日々変化しておりますので、その点をご承知おきください。)

### 新型コロナウイルス問題発生から現在まで

新型コロナウイルス問題は2019年12月に中国湖北省武

漢市で原因不明の肺炎が流行したことに始まる。2020年1月には国内での感染者も確認され、3月下旬から国内流行の第1波が発生し4月7日に緊急事態宣言が発令された。1か月半で緊急事態宣言は解除されたが、7月には第2波の流行が発生、第2波の流行は完全に収まらないまま11月に感染者は急増し年末年始にかけて第3波の流行が発生した。2021年1月7日に再び緊急事態宣言が発令され、3月21日に解除された。2021年3月末現在では第3波のピークは超えたものの、持続的に感染者が発生している状況である。

新型コロナウイルス問題の発生当初は不明な点が多く大きな混乱をもたらした。当時、感染力や病原性は不明で臨床経過も明らかになっていなかった。検査法はPCR検査のみで検査体制が整っておらず、ワクチンも治療薬も確立されていない状況にあった。そこからわずか1年のうちに、検査体制が整いワクチンも開発された。特効薬こそ見つかっていないものの、多くの治療薬候補による治験が行われている。

### コロナウイルスの基礎と変異株

コロナウイルスは一般的な風邪の原因ウイルスとして以前から知られていた。一部のコロナウイルスには病原性が高いものがあり、2003年にSARSコロナウイルス、2012年にMERSコロナウイルスが同定されている。今回の新型コロナウイルスはこれらのウイルスの近縁種で“SARSコロナウイルス-2”と命名された。コロナウイルスはRNAウイルスに分類されており、DNAウイルスよりも変異が起きやすいと考えられている。

コロナウイルスの表面はエンベロープで覆われており、エンベロープ上にはヒトに感染するのに必要なスパイク蛋白が存在する。新型コロナウイルスではスパイク蛋白の受容体は“ACE2”であることがわかっている。このACE2は気道粘膜や肺の上皮細胞に発現しており、感染すると肺炎などの呼吸器症状が出る。また、血管内皮細胞にもACE2があるため、ウイルスが血管を傷つけることにより血栓が生じて心筋梗塞や脳梗塞の原因になると考えられている。

2021年3月時点での変異株は主に3種類が報告されている。英国型、南アフリカ型、ブラジル型の3タイプで、いずれもスパイク蛋白に変異が起きており感染力が増加すると推定されている。変異株に関してまだ現時点でのデータは少ないが、重篤度やワクチン有効性への影響が懸念されている。

### 新型コロナウイルスワクチンの現状

日本国内では2021年2月17日からワクチン接種が開始された。3月末現在ではファイザー社のワクチンのみが国内承認されているが、アストラゼネカ社やモデルナ社のワクチンも承認審査中である。国内企業では塩野義製薬やアンジェス社が臨床試験を実施している。

ワクチンには従来、弱毒生ワクチン、不活化ワクチン(成分ワクチン含む)、トキシイドワクチンに大別されるが、ファイザー社の新型コロナウイルスワクチンは核酸ワクチン(mRNAワクチン)という新しいタイプのワクチンである。このmRNAワクチンは、新型コロナウイルスのスパイク蛋白のmRNAを脂質ナノ粒子でカプセル化したもので、筋肉内注射で投与される。投与されたmRNAは人の細胞内に取り込まれてスパイク蛋白が生成される。これにより人の体内でスパイク蛋白に対する抗体が産生され、感染を防ぐことが可能となっている。

ファイザー社のワクチンの有効性は第Ⅲ相臨床試験のデータによると、有効率は90%以上という優れた効果が示されている。有効率90%というのは、接種群の発症率が非接種群よりも90%少なかったことを意味する。ワクチンの効力の持続期間については現時点ではデータが少なく、また変異株に対しても警戒が必要であると考えられる。

ワクチンの副反応としては発熱や倦怠感などが一定の頻度でみられる。またごくまれにアナフィラキシーショックが発生することが報告されている。副反応に関するデータはまだ多くはないが、死亡につながる重篤な有害事象は発生しておらず、安全性は高いものと考えられている。

### 新型コロナウイルス感染症に対する治療薬

現在、日本で適応のある薬剤はレムデシビルである。レムデシビルはもともとエボラ出血熱の治療薬として開発されていた抗ウイルス薬で、一本鎖RNAウイルスに効果がある。米国立アレルギー・感染症研究所の臨床試験では、プラセボに比較して入院患者の回復を5日間早めたと報告されている。一方、WHO主導の臨床試験では入院期間や死亡率に影響はなかったとして使用を推奨していない。またファビピラビルは新型インフルエンザに対する抗ウイルス薬で、効果が期待されているが、こちらも有効性に関しては明確な結論が出ていない。抗ウイルス以外にも免疫系を調整して炎症を抑えるステロイド薬やモノクローナル抗体薬による臨床研究が行われている。

### 北里大学での取り組み

北里大学では2020年3月19日より「COVID-19対策北里プロジェクト」を立ち上げ、教学群(大村智記念研究所、医学部、医療衛生学部など)と病院群(北里大学病院、北里研究所病院など)が連携し、検査診断、治療薬、ワクチン開発などの研究を進行している。本講演でその概要を紹介する。

## 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症治療薬について

小林 礼子 (1976PT)

今回、支部長より臨床現場で仕事をしている薬剤師の立場から、新型コロナウイルス(COVID-19)

感染症の予防と治療について書いてほしいとの依頼があり、筆を執りました。私は現在都内で調剤薬局を営んでいる現役の薬剤師です。

WHO が発表した 2020 年版の世界保健統計 (World Health Statistics) によると、世界の総人口は約 75 億 9469 万人でした。人口が最も多い国は中国の約 14 億 3565 万人で、2 位のインドは約 13 億 5264 万人。両国とも前回の統計より若干増加しています。

日本の人口は約 1 億 2720 万人であり、世界 10 位で、女性の方が若干多くなっています。

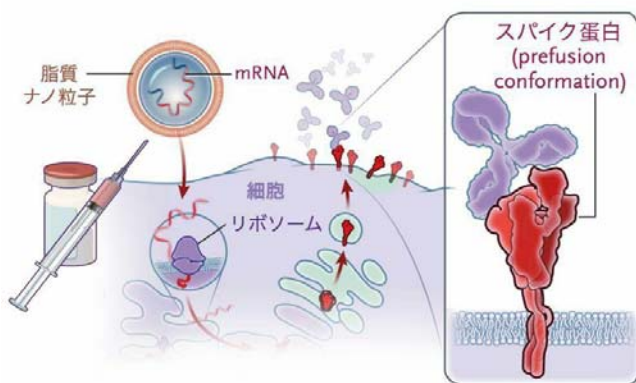
アメリカのジョージ・ホプキンス大学の 4 月 5 日時点での集計によれば世界での新型コロナウイルス感染症の累計感染者数は 1 億 3 千万人を超え、280 万人以上が亡くなっています。死亡率は 2.2% 弱です。国内での累計感染者数は 49 万人弱で 9 千 3 百人弱が亡くなっており、死亡率は 1.9% です。世界に比べると死亡率はそんなに差がありませんが、累計感染者数も死亡者数も非常に少ないの特徴です。

このような状況で、新型コロナウイルス感染症の予防には幾つかの、予防効果の異なるワクチンが使用されていますが、一旦感染するとその治療に有効な薬剤の探索が急務となります。

現在、国内で医療従事者を対象に接種が始まった新型コロナウイルス感染予防のワクチンはファイザー社/ビオンテック社のワクチンです。このワクチンは細胞内に侵入する際の標的である新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) のスパイクタンパク (ウイルス表面の突起の部分のタンパク) 生成の為に mRNA です。この mRNA が接種されると体内で mRNA が発現し、スパイクタンパクが生成され、そのタンパクはマクロファージに取り込まれて、マクロファージの表面で抗原提示されて、

- ① スパイクタンパクに対する抗体が作られる
- ② T 細胞を介した免疫が誘導される

ことで、新型コロナウイルスに対する免疫を獲得します。生きたウイルスはワクチンには含まれておらず、また遺伝情報を体内に接種すると言っても、それによる人間の遺伝子の情報の変化はないとのことです。(下図参照)



ただ、このワクチンには生きたウイルスを使用していないので、免疫を確実にするために二回接種する必要があります。この支部会ニュースが配達される頃には、高齢者や糖尿病などの基礎疾患を持つ人達もワクチンが接種されているかもしれません。

ウイルス感染症では皆さんご存知のように、基本的に抗菌薬は効きません。その為に、それ以外の治療薬が望まれます。その候補の一つとして、ノーベル生理学・医学賞を受賞した母校の大村智・北里大学特別栄誉教授の「イベルメクチン」があります。

イベルメクチンを投与した臨床試験の成果について最近のアメリカを中心とした医師団が昨年春から世界中の臨床試験の情報を集めて分析した結果、

- ① 患者の回復を早め軽症から中等症の患者の悪化を防ぐ
- ② 入院患者の回復を早め、集中治療室 (ICU) 入室と死亡を回避させる
- ③ 重症患者の死亡率を低下させる
- ④ イベルメクチンが広く使用されている地域では、コロナ感染者の致死率が著しく低い

などで、北里大学大村智記念研究所感染制御研究センターの花木教授は、抗寄生虫薬「イベルメクチン」は「エイズウイルスやデングウイルスへの効果が報告されている。ウイルスの遺伝子であるリボ核酸 (RNA) の複製やたんぱく質生成を阻害するほか、サイトカインストーム (免疫暴走) を抑制する作用が期待される。米ブロードヘルスマディカルセンターの研究では、イベルメクチンの投与により、新型コロナ重症患者の致死率が 80・7% から 38・8% に改善した。と報告している」と述べ、今後の「イベルメクチン」の新型コロナウイルス感染症治療への貢献が期待している。

## 栃木県支部の会計監査に就任して

鈴木 守 (11V)

この度、北里大学同窓会栃木支部の会計監査をすることになりました 11V の鈴木守です。

真岡市に在住して近隣の産業動物の診療を行っています。今年 64 歳、在学中馬術部に入部してから 45 年間大動物と付き合っています。その間、狂牛病、口蹄疫、3・11 (放射能汚染の風評被害) など在学习中には国内では先ず発生せず一応習ったという疾病が 10 年サイクルでの発生。そして、昨年からの「コロナ感染症」による外出自粛の世の中、大動物の診療の為に「不要不急の外出ではなく急用な外出である」と自らに言い聞かせて往診していた一年間でした。

私事ですが、60 歳でバイクの大型免許を取得し大型バイクを購入しました。旧友達とのツーリングを新たな趣味として過ごしています。今年の夏は北海道キャン

プ・ツーリングを予定しています。大学を卒業後3年間北海道で就職し大動物診療をしていたので、お世話になった先輩や同僚達との再会も予定の一つです。それまでに「コロナ感染症」が下火になってくれればと願っています。ワクチン接種も終わっているかな？(64歳は微妙な高齢者)

獣医師会での監査の経験を活かして会長・役員の助言のもと誠心誠意「会計監査」の任をやらせていただきます。皆様どうぞよろしく願いいたします。

## よろしく願いいたします

田村明美 (1984 HI)

今期より運営委員になりました、衛生学部産業衛生学科13回生の田村明美です。旧姓は野口です。自治医科大学のある下野市で生まれ、農村地帯で育ち、相模原市大沼での大学の4年間以外はずっと下野市に住んでおります。大学時代は藤見荘に住み、ラグビー部のマネージャーをやっていました。卒業研究では、公衆衛生学の教室から自治医科大学産婦人科教室に出向させていただきました。不妊症のホルモン測定論文を書きました。

自治医科大学に就職し、基礎系の衛生学教室に1年、次年より消化器外科の研究室で、先生たちの研究の基礎実験を行っていました。その時に滝先生と知り合い今に至っております。その後、正規職員を退職し、眼科の助教授のプライベート秘書や学会のお手伝いをしながら、ゴルフや料理教室等、のんびりしていたのが、30歳頃でした。その後、自治医科大学産婦人科時代にお世話になった先生の開業のお手伝いをし、木村クリニックで受付、レセプト、厨房(なんと調理師免許取得)等、仕事をさせていただきました。そして下野市で梨園を営んでいる主人と結婚しました。

20数年、木村クリニックに勤めていましたが、数年前専業農家になりました。まったく畑違いの仕事ですが、研究室の仕事に通じるものがたくさんあり、1年中忙しいですが、楽しく元気に真っ黒になりながら、毎日梨畑に出ています。少しでもPRさせていただければ、道の駅しもつけにて販売しております。

支部運営委員の仕事は、畑違いにいる私がお役に立てるか不安ですが、私なりに協力したいと思っております。よろしく願いいたします。

## 「調剤」ばかりが薬剤師の仕事じゃない

大木美智子 (1979PP)

「集団接種」。勿論、新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け集団接種のことです。佐野市では、土曜日午後と日曜日午前・午後に会場が2か所設定されました。実施時期は未定ですが、薬剤師にワクチンの希釈並びにシリンジへの充填作業の依頼があ

りました。

私は、「基礎疾患のある高齢者」に該当するはずなので参加はできません。老眼で細かいシリンジの数字を見るなんて、6年生卒業の若い方をお願いすることになりました。一番ホットな話題です。ワクチンといえば、薬学科では、あの大村教授の微生物学の実習が1か月間あり、インフルエンザウイルスワクチンを作りました。又、そこら辺の土を拾ってきて、新たな抗生物質ができないかなんてこともやりました。ノーベル賞受賞には大変驚きましたが、さすが北里大学と思いました。

さて、地域の中での「薬剤師の見える化」は「薬局」という空間だけではなく、「学校薬剤師」という形でも見られます。大学以外の学校に配置され、「学校環境衛生検査」として、飲料水・プール検査、大腸菌群検査という給食の検査、教室の明るさ(照度)・換気の検査(二酸化炭素濃度測定)など。

換気は、目に見えない空気の汚れを数値化して1500ppm以下を保持するための換気方法を学校と一緒に探ります。この1年の一番の課題で、学校との信頼と連携なくしては実現しない仕事でした。結論は、「常時換気」で防寒対策や熱中症対策が課題です。

それ以外は、薬剤師としての健康教室。市民講座から、老人会での健康教室まで依頼があれば、「薬・認知症・新型コロナ・運動」等、幅広い話をやさしい言葉でお伝えしていきます。しかし、コロナ禍の中、ほとんど依頼はありませんでした。いくら感染症対策をしても、行政からGOサインが出なかったからです。行政に、「感染症対策」の話をして、一部の老人会だけが実施中というのでは困るという事でしょうか。一番感染しやすい年齢の方が対象者では、しかたありませんでした。「マスクの正しいつけ方」でも、できていない方が多くいるのが現状です。

最後に、「保護司」活動。保護司とは、罪を犯した人の再犯を防ぎ、立ち直りを助けると共に地域の犯罪・非行の予防を計る地域を支える民間の非常勤国家公務員(無給)で法務大臣からの委嘱です。私の所属する佐野保護区保護司会には、保護司が49名おりますが、その中で薬剤師は2名で、月2回、自宅での面接、月末の報告書作成のほか、「社会を明るくする運動」の普及活動もしています。

## 皆さん今日は!! 小野崎智子です

小野崎 智子 (1986PP)

縁あって栄研化学株式会社という体外診断用医薬品の工場に勤務している小野崎智子です。今回滝先生よりお題をいただき少しお時間を拝借します。

## 1：新型コロナウイルス感染症に関連して、会社での対応の状況（企業秘密は除いて）

当社では LAMP 法という手法（PCR 法ではないのですが、国内統計では PCR 法に分類されていました。）を用いた遺伝子検査試薬を製造販売しており、2020年3月31日に「『Loopamp®新型コロナウイルス 2019(SARS-CoV-2)検出試薬キット』製造販売承認取得のお知らせ」をニュースリリースしました（以下ニュースリリースより）。

本製品は、独自の遺伝子増幅技術である LAMP 法<sup>\*1</sup>の特長を活かし、当社が販売する『リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA®』を用いて、検体（鼻咽頭拭い液又は喀痰）より抽出した RNA<sup>\*\*</sup> から 35 分で新型コロナウイルスを検出するものです。

また、鼻咽頭拭い液からの RNA 抽出は、当社の『Loopamp®インフルエンザウイルス用抽出試薬』<sup>\*\*</sup>を用いて、10 分程度で簡便に行うことも可能となりました。当社は、本製品が、新型コロナウイルス感染症の診断補助として迅速な診断を可能とし、感染の拡大阻止や重症化を未然に防ぐなど医療に貢献できるものと考えており、国内に既に 500 施設ある『リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA®』が導入されている医療機関などを中心に販売してまいります。

### \*1：LAMP 法

Loop-mediated Isothermal Amplification の略で、2 本鎖 DNA、6 つの領域を認識する 4 つのプライマー、鎖置換型 DNA polymerase、基質等を同一容器に入れ、一定温度(65℃付近)下で、増幅から検出までを 1 ステップで行うことができます。増幅効率が高く、DNA を 15 分～1 時間程度で  $10^9 \sim 10^{10}$  倍に増幅することができ、極めて高い特異性をもつため、目的とする DNA 配列の有無を増幅産物の有無で判定することができます。鋳型が RNA の場合でも、逆転写酵素を添加し、DNA と同様に増幅が可能です。（詳細）<http://loopamp.eiken.co.jp/>

### \*\*2：検体より抽出した RNA：

「病原体検出マニュアル 2019-nCoV」（国立感染症研究所）に準ずる。

### \*\*3：『Loopamp®インフルエンザウイルス用抽出試薬』

2020年11月より製品名が次の通り変更になっております。『Loopamp ウイルス RNA 抽出試薬』

希望納入価格：20,000 円（48 テスト分、消費税別）

貯蔵方法：室温、有効期間：18 ヶ月間

製品コード：LMP801

2020年3月31日付で製造販売承認を取得し『Loopamp®新型コロナウイルス 2019(SARS-CoV-2)検出試薬キット』を4月10日に新発売、リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA の施設導入も進み、昨年は新型コロナウイルス関連製品増産

で非常に忙しい1年でした。休日出勤による生産、工程設計変更によるスケールアップ、設備投資によるバリデーション、パート社員の増員・教育など一つひとつクリアしていきました。

## 2：近況

子育て・介護がひと段落し、長年お休みしていた茶道を一昨年の冬に再開しました。自分投資の時間を持てる幸せを実感しました。が、コロナ感染防止の社内通達がありお休み中です。

## 3：白金の薬学部に関連して、新型コロナウイルス感染症下での学生生活

下の男子が春から薬学部3年生です。相模から白金に2月に引っ越し、一旦栃木暮らしをしていましたが、大学が始まるからと3月に2週間アパート暮らしを始めました。親としてはとても心配しておりましたが、大学からの連絡がなく緊急事態宣言の出る前日に栃木に再び移りました。結局2年生の前期は全てリモート授業（ほぼ録画で live は4回ほど）で前期試験はほぼレポート提出だったようです。実習もリモートで先生が実習している様子をビデオで見たりしていました。本人としては部活ができない、大学の友人にも地元の友人にも会えないなどストレスを抱えていたと思います。時間に余裕がありストレス発散は料理とお菓子作り(笑)。親としては半年のアパート代を返してください(泣)。後期は午前中リモート授業、午後対面実習という案内があり9月早々東京に帰りました。実習はマスクした上に配布されたフェイスシールド着用し、二人組で全体を2分割して密を避け感染防止されていました。余暇はレストランの配達アルバイトなどして過ごしています。

## 北里大学附属厚生施設の利用案内

北里大学同窓会栃木県支部  
事務局 塚原 訓子

皆さんご存じですか？北里大学には、正課や課外活動の場として、北海道二海郡八雲町には八雲総合実習所、岩手県大船渡市三陸町には海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センターがあり、宿泊施設もあります。この施設は北里大学の団体・個人のいずれでも利用でき、ゼミナールや課外活動また旅行など多方面に活用されています。割と不便な場所にはなりますが、卒業生も格安の料金で宿泊できますので、お出掛けの節にはご利用してはいかがでしょうか。食事も良いですよ。

### 八雲総合実習所

北海道二海郡八雲町上八雲 751、TEL：0137-63-4362

北海道の函館より電車で約1時間の八雲町に獣医畜産学部創立10周年記念事業の一つとして開かれた総面積約360ha・約300頭の放牧牛等を持つ広大な大学附属牧場があります。ここでは、飼料の生産から家畜の飼養管理に至る広範な実習と研究が行われています。



(北里牛の飼育を学ぶ獣医学部性)

八雲牧場では、持続可能な農業＝資源循環型畜産のモデル事業である美味しい赤身肉で知られる「北里八雲牛」を生産しています。この牧場の中に地上3階建て収容人数80名の宿泊施設があります。施設のある八雲町は、北海道の湘南と言われる内浦湾に面し、近くには大沼国定公園等があり、北海道旅行の拠点として利用されています。

**利用資格**：本学学生、併設校学生、教職員及びその配偶者並びにその家族、同窓会会員、本学学生及び併設校学生の父母、本学の教育研究活動に従事する者です。

### 海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター



(3.11 東日本大震災で被害を受け、  
学生は主に相模原で勉学に励んでいます)  
岩手県大船渡市三陸町越喜来烏頭 160-4  
TEL：0192-44-2121

本センターは、三陸海域の生態系・海洋環境および海洋生物の生産・有効利用に関する総合的、かつ学際的な研究を推進し、学部・研究科の教育研究活動及び学術交流の活性化を図るとともに、その教育研究成果をもって地域の発展及び国際学術交流の振興に寄与するために作られました。

**利用資格**：本学学生、教職員及び関係者（本学の卒業生等を含む）、本学と連携し海洋生命科学分野の研究、教育並びに地域産業の振興等に取り組む機関に所属する者、その他となっています。

### 利用料金（両施設とも同じ；消費税込み）

	本学学生	教職員・同窓会会員・父母	その他
1泊2食	3,100円	4,100円	5,100円
素泊まり	1,500円	2,500円	3,500円

### 食事料金

朝食	昼食	夕食
500円	550円	1,100円

**申込方法**：10日前までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、利用料金を添えてお申込みください。ただし、利用日に土日祝日及び法人の定める休日を含む場合には、利用1ヶ月前までにお申し込みください。

**受付窓口**：各学部事務室学生課

**利用変更取消**：利用開始日の5日前までに申し出てください。申し出が遅れた場合は利用料金を返還しないことがあります。

**利用許可期限**：原則として4泊5日を限度とします。

**その他**：実習を除く個人利用の場合、時期、ご利用人数によっては受入れが難しい場合がありますので、事前に驚愕センターで受入れ状況を確認いただいた後、お申込みください（教学センター：042-778-9748）。

三陸臨海教育研究センターへの宿泊は海洋生命科学部事務室にお申し込みください。

※ 三陸臨海教育研究センターには研究施設、講義室、実験室、体育施設等があります。

## Relay for Life JAPAN in Tochigi 開催に向け検討中

北里大学同窓会栃木県支部  
副支部長 福田 容子

昨年に続いて今年も新型コロナウイルス感染症の拡大が続いていますが、Relay for Life JAPAN in Tochigiの開催について実行委員会では開催を前向きに検討しているようです。5月半ばに正式に開催するか否かが決定します。開催が決定しましたら皆様にお知らせします。

栃木県支部では、生命科学の学府である北里大学の宣伝も兼ねて栃木県内で Relay for Life JAPAN in Tochigi が開始された2012年以來参加しています。開催される場合には参加していきたいと思っております。

この活動はがん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動です。

Relay for Life が使命とする“Save Lives”を使命とし、がんの告知を乗り越え、生きていることを祝福し(祝う Celebrate)旅立った愛する人たちをしのび(しのぶ Remember)がんに負けない社会を作る(立ち向かう Fight Back)ことを目指します。